

水際対策の見直しについて

- オミクロン株に関する知見、各国・地域における流行状況、日本への流入状況などのリスク評価、ワクチンの有効性等を踏まえ、**各国・地域からの流入リスクを総合的に勘案し、入国時検査や入国後待機期間を見直す。**
- 入国者総数の上限について、現在の1日10,000人を目途を、**1日20,000人を目途に引き上げる。**

